

CCSE-030S- 極数 (11~29 極)

ディスクリート配線方法についてのご案内
 両端から各3極程度のディスクリート用パッドを使用する場合には、配線カバーのネジ部と干渉し、配線が行いづらい事があります。
 右記写真をご参照の上、配線を行ってください。



※撮影用に配線押さえゴムは外してあります

フレキシ配線についてのご案内

【0.5mm ピッチ FFC コネクタを実装する場合】

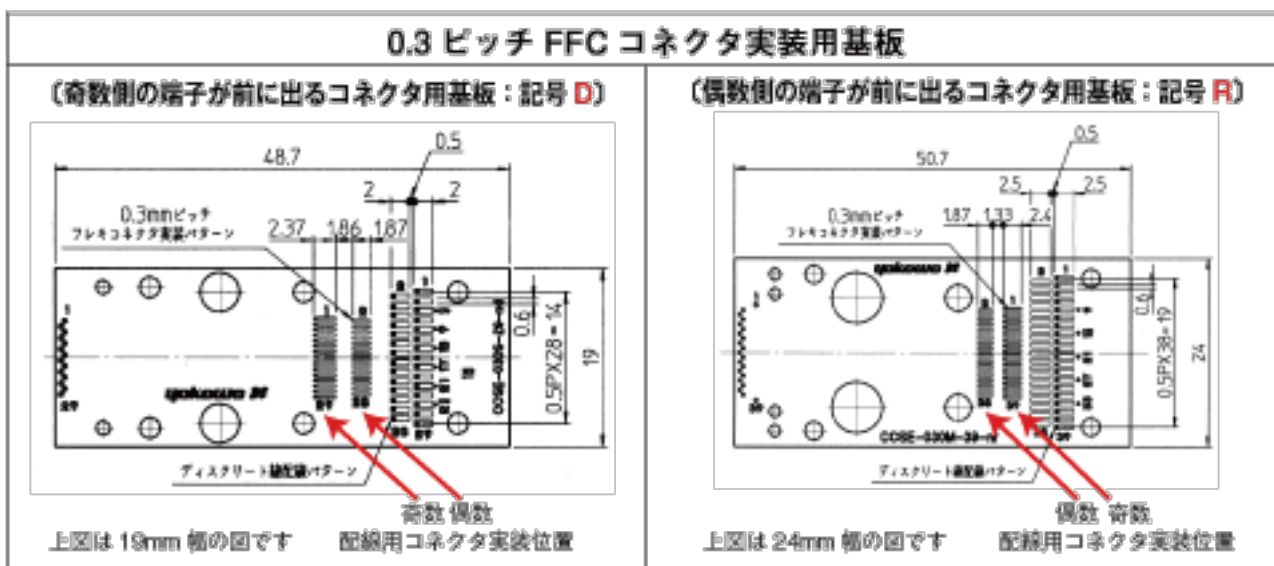
配線カバーを取り付けた状態では、19 極までの 0.5 ピッチフレキケーブルが使用できます。

20 ~ 29 極のフレキシ配線を行う場合は、CCSE-030M- 極数がCCSE-030M- 極数-ZZをご使用ください。

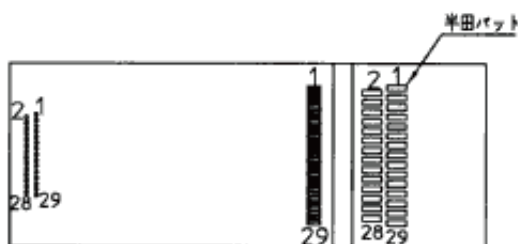
0.3mm ピッチ FFC コネクタ実装用基板をお選びいただけます。

「クリップコネクタ問い合わせシート」にご希望の基板タイプをご指定ください。

※ご指定のない場合は 0.5mm ピッチ実装用基板となります。



特別なご指定のない場合ガイドはセンター合わせとなっています。

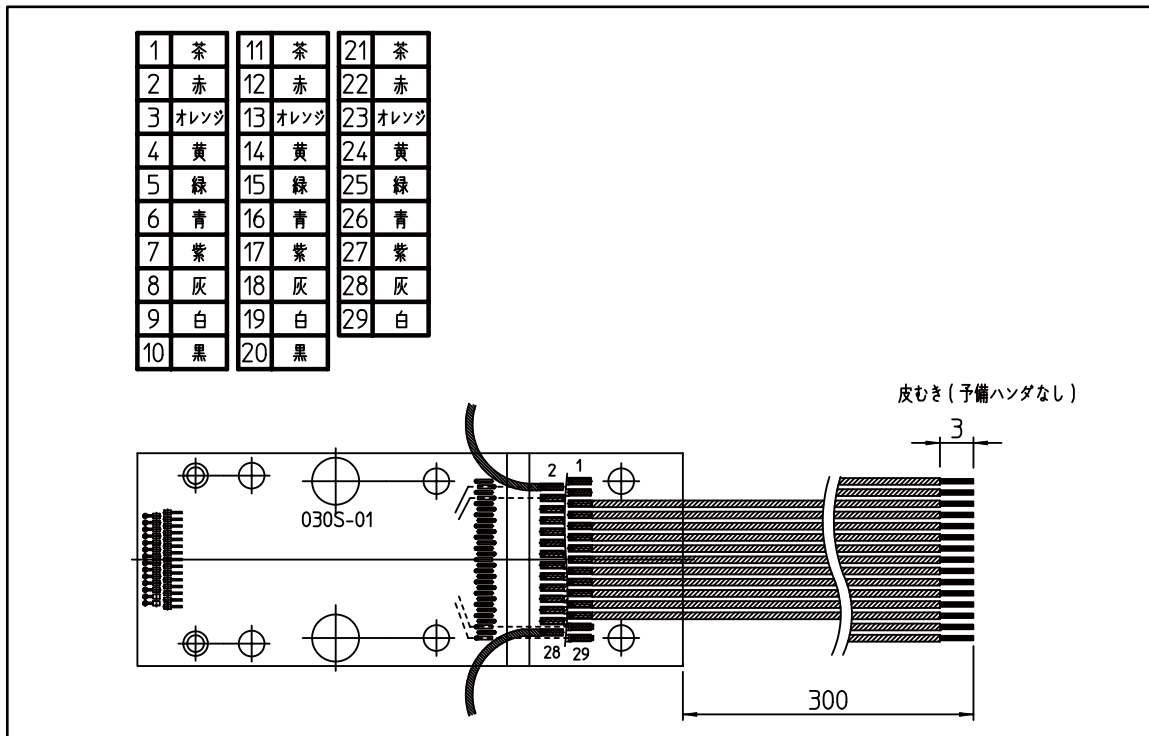


基板記号 H の場合は 29 極分の
 ディスクリート配線が半田付けされています。

使用する極数	使用しない半田パッド No.	
11 極	1 2 3 4 5 6 7 8	20 21 22 23 24 25 26 27 28 29
13	1 2 3 4 5 6 7 8	22 23 24 25 26 27 28 29
15	1 2 3 4 5 6	22 23 24 25 26 27 28 29
17	1 2 3 4 5 6	24 25 26 27 28 29
19	1 2 3 4	24 25 26 27 28 29
21	1 2 3 4	26 27 28 29
23	1 2	26 27 28 29
25	1 2	28 29
27		28 29
29		

※極数が偶数の場合は、都度確認させていただきます。

■ ディスクリート配線済み基板 指定極数 (11 ~ 29 極)



基板パターンと線材色の関係は上図をご参照ください。ただし、クリップコネクタの仕様（ピン配置）によって、使用する配線は異なりますので、必ずご確認ください。

配線は導体径 0.24mm 絶縁外径 0.54mm 配線長は基板後端より 300mm、電線の末端は 3mm のストリップした 10 色のディスクリート線を使用します。

CCSE-030S- 極数 -FRC

